証券コード:6150

第53期 報告書

2023年6月1日 ▶ 2024年5月31日

経営理念

一、技術創造

常に技術革新に努め、顧客の要望に応える製品・サービスを提供し、
顧客と共に成長します。

一、社会貢献

常に法令遵守で成長発展を目指し、
株主・社員及び地域社会の人々のために貢献します。

一、明るい社風

常に社員の自己啓発を支援し、
謙虚で明るい、前向き思考の社風つくりに努めます。

（本社社屋並びに工場）

ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。

はじめに、この度の令和６年能登半島地震により被災された皆様にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

さて、ここに当社グループ第 53 期（2023 年６月１日から 2024 年５月 31 日まで）における事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

来期の見通しは、底堅い継続的な内需を見込むものの、2024 年問題、長期金利の上昇、不安定な為替相場などの影響によって、不透明な状況で推移することが想定されますが、株主の皆様のご期待に応えるため、
お客様に選ばれる会社を目指し挑んでまいります。

今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

2024 年８月

代表取締役社長
竹田　雄一

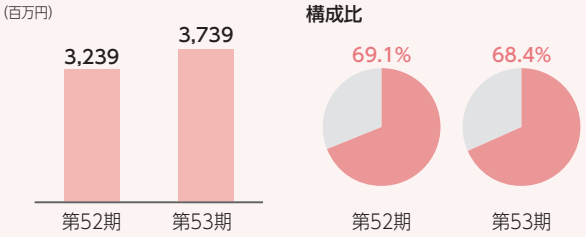
当期の概況／品目別売上高の概況

当連結会計年度における我が国経済は、経済活動の正常化に向けて緩やかな回復基調の中、長期金利の上昇、ウクライナ・中東情勢の問題や円安の為替相場によるエネルギー価格、鋼材価格の高止まり、中国経済の減速、不安定な半導体部品の供給に米中の地政学的リスクが加わるなど、先行きが不透明なまま推移しました。

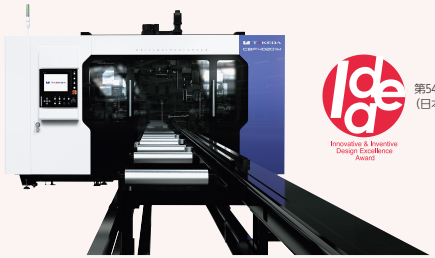
このような状況の下、当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、新製品開発の促進、提案営業の展開、保守サービスの充実等に取り組むほか、継続的な生産性向上への取組みや人手不足の解消に向けて ICT 技術を積極的に活用するなど、付加価値を向上させるよう推進してまいりました。

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高は 5,464 百万円（前年同期比 16.5％増）、営業利益は 636 百万円（前年同期比 65.8％増）、経常利益は 659 百万円（前年同期比 58.3％増）、親会社株主に帰属する当期純利益は 427 百万円（前年同期比 34.8％増）となりました。

形鋼加工機



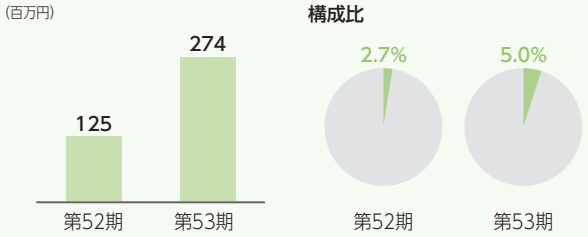
鋼材価格等の高止まりや人手不足の影響を受け、総じて建設需要は停滞傾向にあったものの、都市部を中心とした鋼構造物プロジェクトや物流倉庫、データセンター等の建設は堅調に推移したことから、売上高は 3,739 百万円（前年同期比 15.5％増）となりました。



第54回機械工業デザイン賞
（日本商工会議所会頭賞）受賞

■形鋼加工機 自動測長付 孔あけ切断複合機 CBF－4020Ⅱ－M

丸鋸切断機

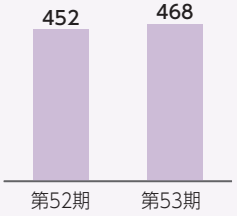


自動車関連業界は前年度の生産調整から全体的に回復基調にあったものの、設備投資の需要は低調に推移しましたが、鋼材加工業界の生産活動が堅調に推移したことから、売上高は 274 百万円（前年同期比 119.1％増）となりました。

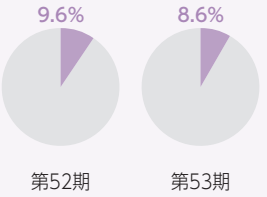
■定寸装置付超硬丸鋸切断機 CHL－2515AⅡ

金型

(百万円)



構成比

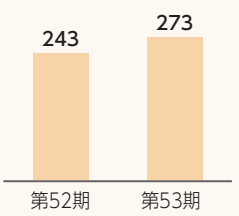


形鋼加工機に付帯する金型の出荷は前年度並みだったものの、お客様の機械稼働の改善によって金型消耗部品の需要が増加したことから、売上高は 468 百万円（前年同期比 3.6%増）となりました。

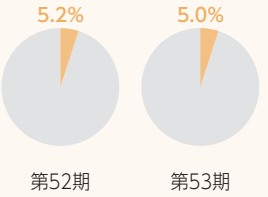
■プレス用ユニット金型

受託事業・その他

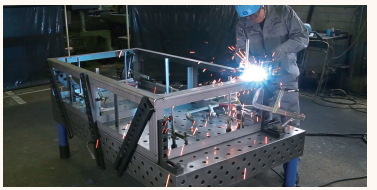
(百万円)



構成比



製造業における不安定な外部環境が受託事業に影響を及ぼす中、新規取引先の開拓を積極的に展開し、子会社のタケダ精機株式会社の売上高が 271 百万円（前年同期比 12.8%増）となったことから、売上高は 273 百万円（前年同期比 12.5％増）となりました。

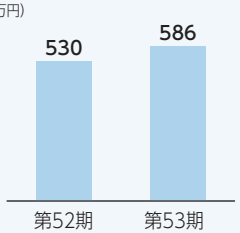


■タケダ精機株式会社
溶接テーブル

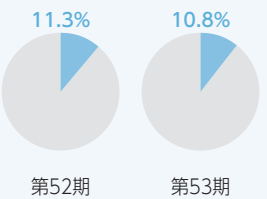
部品・サービス

■部品

(百万円)

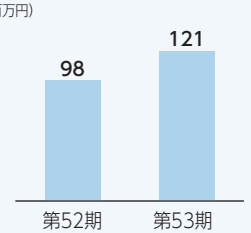


構成比

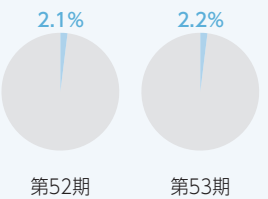


■サービス

(百万円)



構成比



お客様の機械稼働が改善する中、迅速な対応で「お客様満足度の向上」を図るよう増員とアフターサービスの充実を展開したことから、売上高は 708 百万円（前年同期比 12.6%増）となりました。

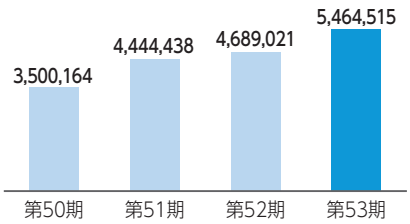
なお、部品の売上高は 586 百万円（前年同期比 10.7%増）、サービスの売上高は 121 百万円（前年同期比 22.8%増）となっております。

財産及び損益の状況の推移

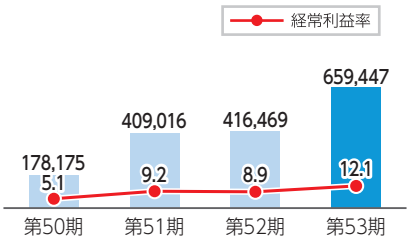
区　分	第50期 2021年5月期	第51期 2022年5月期	第52期 2023年5月期	第53期 （当連結会計年度） 2024年5月期
売上高（千円）	3,500,164	4,444,438	4,689,021	5,464,515
経常利益（千円）	178,175	409,016	416,469	659,447
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	118,974	260,928	316,911	427,080
１株当たり当期純利益（円･銭）	129.36	283.73	344.63	464.51
総資産（千円）	6,352,227	6,739,336	7,290,710	7,911,588
純資産（千円）	4,071,187	4,318,523	4,592,678	4,999,421

（注）１株当たり当期純利益は、自己株式控除後の期中平均発行済株式総数に基づき算出しております。

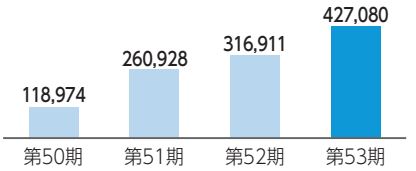
売上高（千円）



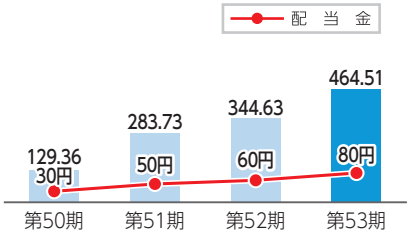
経常利益（千円）



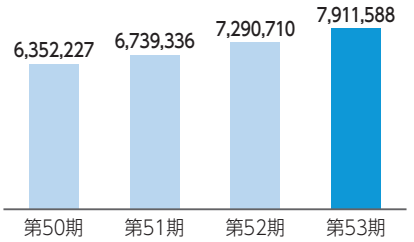
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）



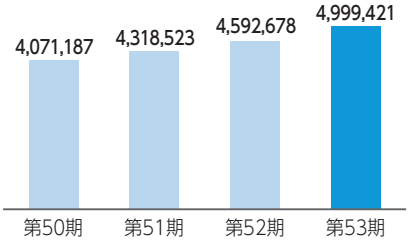
１株当たり当期純利益（円・銭）



総資産（千円）



純資産（千円）



対処すべき課題

当社グループは「お客様視点のものづくり」を基本原点に、建築鉄骨業界・製缶板金業界に形鋼加工機、自動車関連業界・鋼材加工業界に丸鋸切断機を主力製品として事業を展開し、グローバルな競合他社に負けない競争力を強化すべく基盤体制づくりを進めております。

新製品の開発

お客様の慢性的な人手不足の問題による設備の省人化・省段取りの需要が高まっていることから新製品開発の強化を図るよう年間２機種の開発を目指し、スピード感を持って対応するほか、お客様固有のご要望（客先仕様機）にも積極的に取り組んでまいります。

中長期的には市場全体が求める半歩先のニーズを捉えるマーケティング力を養い、新製品開発力の向上を図ってまいります。

ブランディング活動の継続

機能を向上させた新製品の外観を演出するようデザインを刷新し、タケダブランドの認知度向上に向け、その魅力を積極的に発信するようブランディング活動を強化してまいります。

付加価値の向上

ICT 技術を積極的に活用した業務の改善活動に取り組むほか、お客様からの信頼を獲得するよう品質の強化を図るなど、ムダ取りを徹底することによって、幅広く生産性を向上させてまいります。

中長期的な戦略として ICT 技術が備わった製品販売とお客様が求めるサービスの充実を目指し、付加価値を生み出す高収益企業を目指してまいります。

在庫コストの削減

近年の部品調達難とお客様に対する納期の確保を受けて在庫高が年々上昇していることから適正在庫の取組みを再強化し、タイムリーな納品を維持しつつ、在庫（客先仕様機を除く。）の最適化を図るための効率的な生産体制と、製造と販売が一体となり市場の需要予測精度を高め、在庫コストの削減を図ってまいります。

人材育成の強化

OJT・OFF − JT による自律した人材の育成に積極的に努め、各種資格取得推進と教育制度の拡充による従業員の成長と技術・技能レベルの向上を図るなど、当社グループ全体の総合技術力・人間力の強化に積極的に努めてまいります。

企業価値の向上

社会が求める多様化する雇用、自然環境等への対応と企業活動の共存を図りつつ、持続可能な成長を可能とする企業活動に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

上記に掲げる経営課題に取り組み、市場の拡大を図り、企業価値を高め、安定した収益を確保できる企業体質の構築を目指してまいります。

連結財務諸表

■連結貸借対照表（2024年5月31日現在）

（単位：千円）

資産の部	
科目	金額
流動資産	5,448,537
現金及び預金	2,090,210
受取手形	184,774
売掛金	515,834
電子記録債権	193,290
製品	1,320,306
仕掛品	532,251
原材料	595,839
その他	16,031
固定資産	2,463,051
有形固定資産	1,883,488
建物及び構築物	475,380
機械装置及び運搬具	113,993
土地	967,629
リース資産	296,212
その他	30,273
無形固定資産	60,559
リース資産	15,316
その他	45,243
投資その他の資産	519,003
投資有価証券	171,042
保険積立金	263,530
繰延税金資産	58,542
その他	29,028
貸倒引当金	△3,140
資産合計	7,911,588

負債の部	
科目	金額
流動負債	2,088,984
支払手形及び買掛金	631,452
短期借入金	400,000
1年内返済予定の長期借入金	207,687
リース債務	80,334
未払法人税等	228,262
契約負債	22,900
賞与引当金	150,622
役員賞与引当金	32,900
製品保証引当金	18,410
株主優待引当金	12,344
その他	304,073
固定負債	823,182
長期借入金	498,104
リース債務	237,287
役員退職慰労引当金	82,268
その他	5,523
負債合計	2,912,167

純資産の部	
科目	金額
株主資本	4,961,467
資本金	1,874,083
資本剰余金	44,103
利益剰余金	3,212,939
自己株式	△169,659
その他の包括利益累計額	37,954
その他有価証券評価差額金	37,954
純資産合計	4,999,421
負債・純資産合計	7,911,588

■連結損益計算書（2023年6月1日から2024年5月31日まで）

（単位：千円）

科目	金額	
売上高		5,464,515
売上原価		3,771,506
売上総利益		**1,693,008**
販売費及び一般管理費		1,056,641
営業利益		**636,367**
営業外収益		
受取利息	12	
受取配当金	4,098	
仕入割引	23,272	
売電収入	4,210	
その他	13,589	45,182
営業外費用		
支払利息	14,786	
売電費用	5,046	
その他	2,270	22,103
経常利益		**659,447**
特別利益		
固定資産売却益	8,349	
投資有価証券売却益	301	8,651
特別損失		
固定資産除却損	517	517
税金等調整前当期純利益		**667,581**
法人税、住民税及び事業税	241,165	
法人税等調整額	△664	240,500
当期純利益		**427,080**
親会社株主に帰属する当期純利益		**427,080**

連結財務諸表

■連結株主資本等変動計算書（2023年6月1日から2024年5月31日まで）

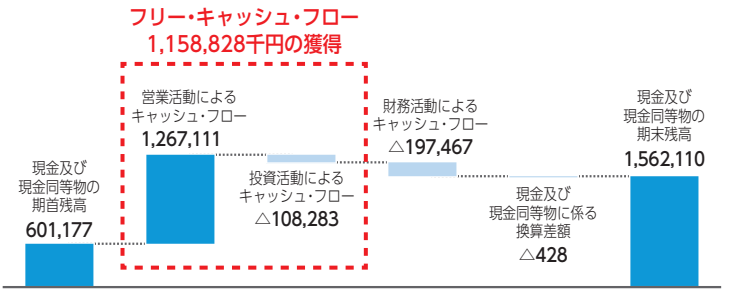
（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
2023年6月1日残高	1,874,083	44,103	2,841,026	△169,404	4,589,809	2,868	2,868	4,592,678
連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当			△55,167		△55,167			△55,167
親会社株主に帰属する当期純利益			427,080		427,080			427,080
自己株式の取得				△255	△255			△255
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）						35,085	35,085	35,085
連結会計年度中の変動額合計	—	—	371,912	△255	371,657	35,085	35,085	406,743
2024年5月31日残高	1,874,083	44,103	3,212,939	△169,659	4,961,467	37,954	37,954	4,999,421

〔参考〕連結キャッシュ・フロー計算書の概要（2023年6月1日から2024年5月31日まで）

（単位：千円）

	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,267,111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,283
財務活動によるキャッシュ・フロー	△197,467
現金及び現金同等物に係る換算差額	△428
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	960,932
現金及び現金同等物の期首残高	601,177
現金及び現金同等物の期末残高	1,562,110



2024年5月31日現在の会社情報

会社概要

商　　号　タケダ機械株式会社
設　　立　1971年6月
資 本 金　18億7,408万円
従業員数　連結210名（臨時従業員28名を含む。）
本　　社　〒923-1101
所 在 地　石川県能美市粟生町西132番地
電　　話　0761-58-8211(代)
U　R　L　https://www.takeda-mc.co.jp/

（注）1. 従業員数は、就業人員数を表示しております。
2. 当社（個別）の従業員数は、167 名（臨時従業員 23 名を含む。）であります。

株式の状況

(1) 発行可能株式総数　4,080,000 株
(2) 発行済株式の総数　1,020,000 株
（うち自己株式　100,627 株）
(3) 株主数　1,348 名
(4) 大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（％）
株式会社テーエスワイ	116	12.72
竹　田　雄　一	95	10.34
タケダ機械取引先持株会	56	6.20
伊　藤　石　典	34	3.79
株式会社北國銀行	31	3.37
株式会社福井銀行	29	3.25
竹　田　咲　子	27	3.01
竹　田　貴　子	26	2.83
伊　藤　勝　信	20	2.20
伊　藤　重　夫	18	1.96

（注）持株比率は、自己株式（100,627 株）を控除して計算しております。

役員一覧

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役社長	竹 田 雄 一	タケダ精機株式会社 代表取締役社長
常務取締役	鈴 木 修 平	管理部長
常務取締役	伊 藤 石 典	生産本部長
取　締　役	金 田 栄 悟	公認会計士金田栄悟事務所代表 金田栄悟税理士事務所代表
常勤監査役	東 森 正 則	
監　査　役	村 西　卓	村西卓税理士事務所所長
監　査　役	岡 安　勉	

（注）1. 取締役 金田栄悟氏は、社外取締役であります。
2. 監査役 東森正則、村西卓の両氏は、社外監査役であります。
3. 当社は、取締役 金田栄悟、監査役 村西卓の両氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。
4. 監査役 東森正則氏は長年における金融業の豊富な専門的知見を、監査役 村西卓氏は税理士の資格をそれぞれ有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。

当社グループの主要な拠点

●**本社**（能美市）
▲**営業所**
仙台営業所
北関東営業所
東京営業所
名古屋営業所
北陸営業所
大阪営業所
広島営業所
九州営業所

■**子会社**
タケダ精機株式会社
［資本金 96 百万円
100% 出資］

株主メモ

事業年度	毎年６月１日から翌年５月31日まで
定時株主総会	毎年８月
基準日　定時株主総会	毎年５月31日
期末配当	毎年５月31日
中間配当を行う場合	毎年11月30日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目４番１号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（郵送物送付先）	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目８番４号 三井住友信託銀行株式会社　証券代行部
（電話照会先）	電話　0120-782-031（フリーダイヤル） 受付時間　9:00～17:00（土日休日を除く）
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
（よくあるご質問（FAQ））	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記の電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記の「よくあるご質問（FAQ）」サイトでご確認いただけます。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。また、特別口座については、下記の「特別口座について」をご参照ください。

未払配当金の支払について

上記の電話照会先までご連絡いただき、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。
特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

タケダ機械株式会社

UD FONT
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しております。

環境に配慮したFSC® 認証紙とNON VOCインキを使用しております。